



<http://www.mod.go.jp/js/>

(お知らせ)

2 . 9 . 2 5
統 合 幕 僚 監 部

令和2年度日米共同統合演習（実動演習）
「Keen Sword 21/02FTX」について

自衛隊と米軍は、下記のとおり令和2年度日米共同統合演習（実動演習）を実施します。
本演習は、強固な日米関係に基づき、日米双方が演習を行う中で、自衛隊と米軍の即応態勢を確認し、相互運用性を向上させるものです。自衛隊と米軍はこのような演習を通じ、地域の平和と安定に積極的に貢献するための態勢と能力を維持・強化していきます。

記

1 演習の目的

武力攻撃事態等における自衛隊の運用要領及び日米共同対処要領を演練し、自衛隊の即応性及び日米の相互運用性の向上を図る。

2 実施時期

令和2年10月26日（月）～11月5日（木）

3 実施場所

- (1) 我が国周辺海空域、自衛隊施設及び在日米軍施設
- (2) 種子島及び臥蛇島
(種子島では自衛隊が訓練を実施し、臥蛇島では自衛隊と米軍が共同訓練を実施)

4 統裁官

- (1) 自衛隊 : 統合幕僚監部運用部長 海将 下 淳市
- (2) 米 軍 : 米太平洋艦隊海上作戦部長 海軍少将 マイケル・ボイル

5 主要訓練項目

- (1) 水陸両用作戦
- (2) 陸上作戦
- (3) 海上作戦
- (4) 航空作戦
- (5) 統合後方補給
- (6) サイバー攻撃等対処
- (7) 統合電子戦
- (8) 宇宙状況監視

6 演習参加部隊等

(1) 自衛隊

ア 統合幕僚監部、陸上幕僚監部、海上幕僚監部、航空幕僚監部及び情報本部

イ 陸上自衛隊

陸上総隊、各方面隊等

ウ 海上自衛隊

自衛艦隊、各地方隊等

エ 航空自衛隊

航空総隊、航空支援集団等

(2) 米 軍

インド太平洋軍、太平洋陸軍、太平洋艦隊、太平洋空軍、太平洋海兵隊、在日米軍等

(3) その他

一部の訓練に加海軍艦艇が参加

7 演習参加規模

(1) 自衛隊：人員約37,000名、艦艇約20隻、航空機約170機

(2) 米 軍：人員約9,000名

(3) 加 軍：艦艇1隻

8 その他

(1) 日米共同統合演習は昭和60年度に開始され、概ね毎年、実動演習と指揮所演習を交互に実施。実動演習は今年度で15回目

(2) 英国、豪州、加国、仏国、印国、比国及び韓国から在京武官のオブザーバーを招へい予定